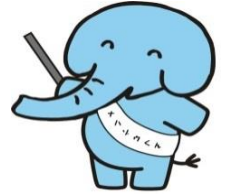


# 【事業所】ごみ置き場・保管庫モデル



## 事務所内

しっかり分別意識を持てるようにしよう！



分別表示は大きくしましょう！  
分別意識の定着が期待できます。



色分けによる分別表示も有効です！



使用済のOA紙や雑誌がみ類は用途毎に分けて保管しましょう！

## 共用部分

施設の利用者が使用する場合は産業廃棄物です！



施設の利用者が分別しやすいように、  
分かりやすい表示にしましょう！



分別表示が上部と正面にあり、  
とても分かりやすい例です。



施設の利用者が捨てた飲料容器（紙容器は除く）は産業廃棄物です。

## 保管庫

産業廃棄物と一般廃棄物の置き場を分けて種類ごとに保管しましょう！



空間を利用して棚を設置し、分かりやすく種類ごとに分別表示されている。



生ごみは悪臭・汚水漏れ対策としてポリ容器を使用するのがおすすめです。



廃蛍光管などは割れないよう、一本ずつ購入時の箱で保管しましょう。

★産業廃棄物には保管基準があり、**掲示板の設置や囲い**が必要です！

### 掲示板の例

60cm以上		60cm以上
<b>産業廃棄物保管場所</b>		
廃棄物の種類		
数量 <small>(積積及び処分時の為の保管の場合)</small>		
管理者	氏名 <small>(又は名称)</small>	
	連絡先	
保管の高さ <small>(屋外で容器を用いずに保管の場合)</small>		

### 保管基準のポイント

- ① 周囲に囲いを設けること
- ② 見やすい箇所に掲示板(縦60cm以上・横60cm以上)
- ③ 保管物の飛散・流出・地下浸透・悪臭防止対策
- ④ 容器に入れずに野外保管する場合  
(※詳しくは産業廃棄物保管基準を確認ください。)
- ⑤ ネズミ・蚊・はえなどの発生防止
- ⑥ 石綿(アスベスト)含有産業廃棄物→他の産業廃棄物と混じらないように仕切りを設置